

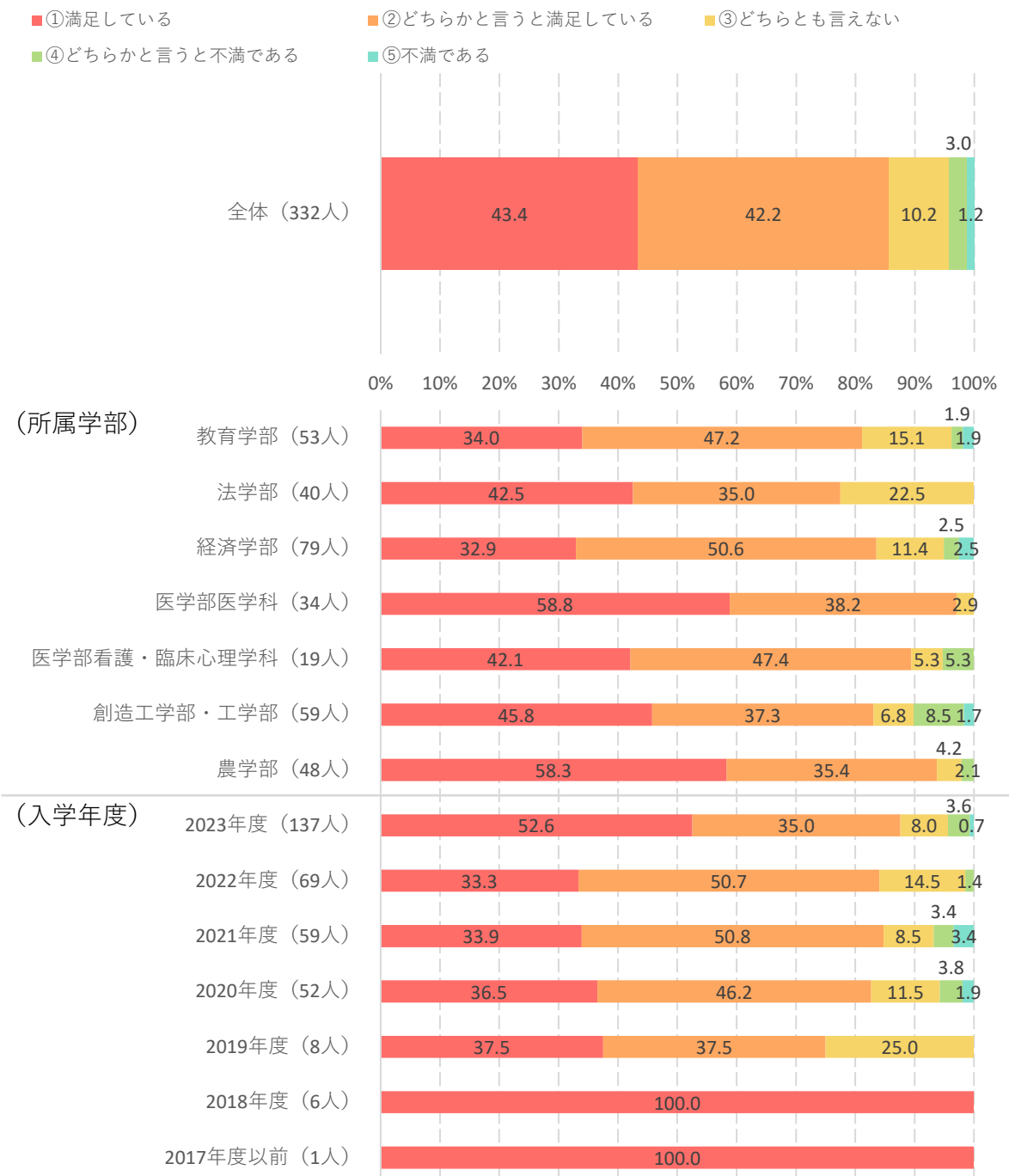
## II キャンパスライフについて

### 1 学業

#### (1) 学部・学科の満足度

問20 あなたは入学した学部、学科などに満足していますか。

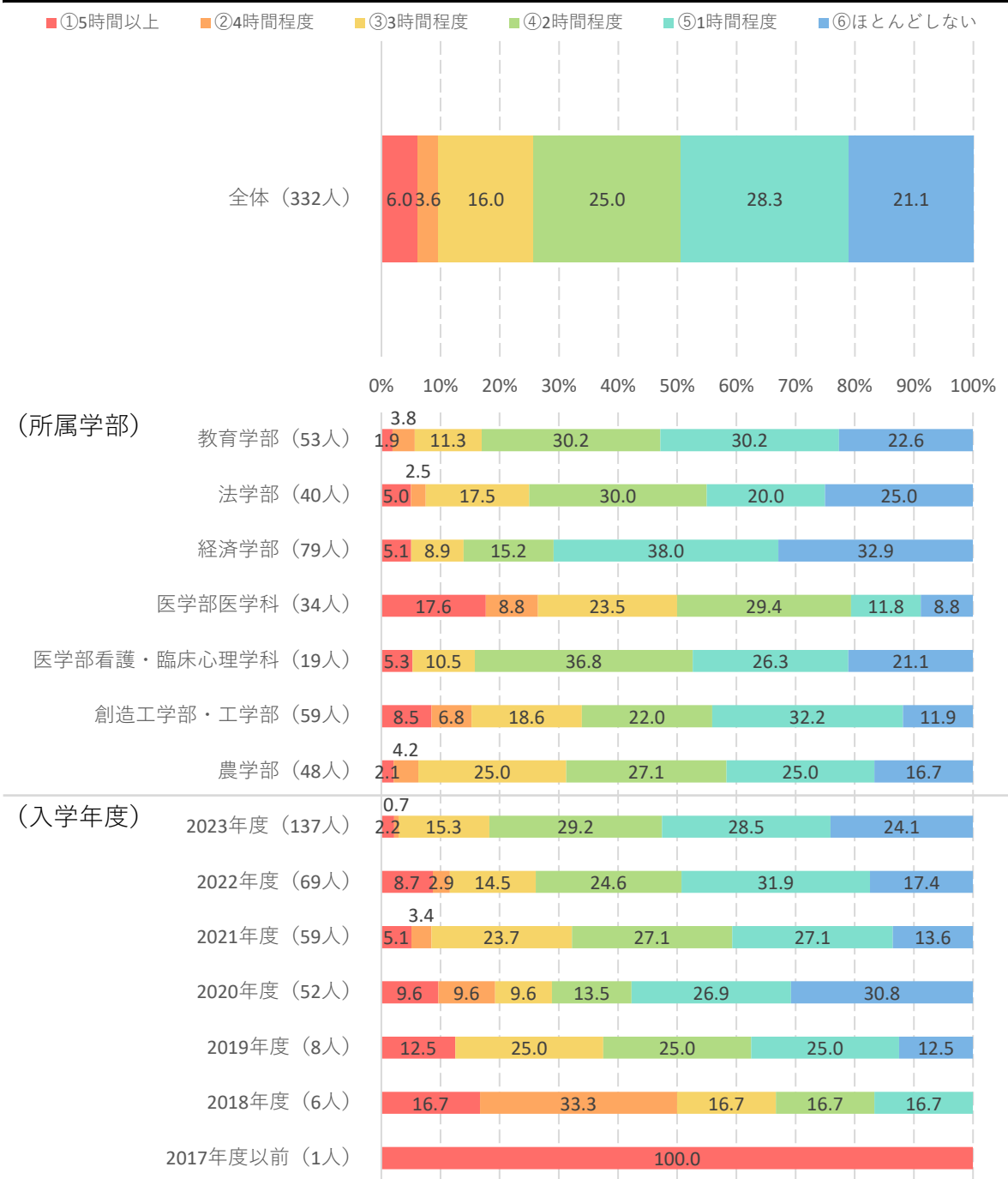
全体として、「満足」「どちらかという満足」という学生は8割を超えており、コロナ禍がひと段落したこともあってか、多くの学生が満足感をもって学生生活を過ごしているようです。所属学部別でも、全ての学部において8割超が概ね満足という回答でした。特に、医学部医学科では平均より高めの、約9割の学生が満足しているといえます。入学年度別では、最もコロナの影響を受けた2020年度入学者の満足度がやや低い傾向がみられるのも、致し方ないところであると思われます。



(2) 1日の勉強時間

問21 大学の授業以外に、あなたは1日平均何時間ぐらい勉強していますか。

全体として2時間以上勉強している学生が5割を占めており、日本の大学生の平均から考えても多いと思われます。所属学部別では医学部医学科がその割合が最も多く、8割近くの学生が2時間以上勉強しています。入学年度別にみると、学年が上がるにつれて時間が多くなる傾向がみられます。

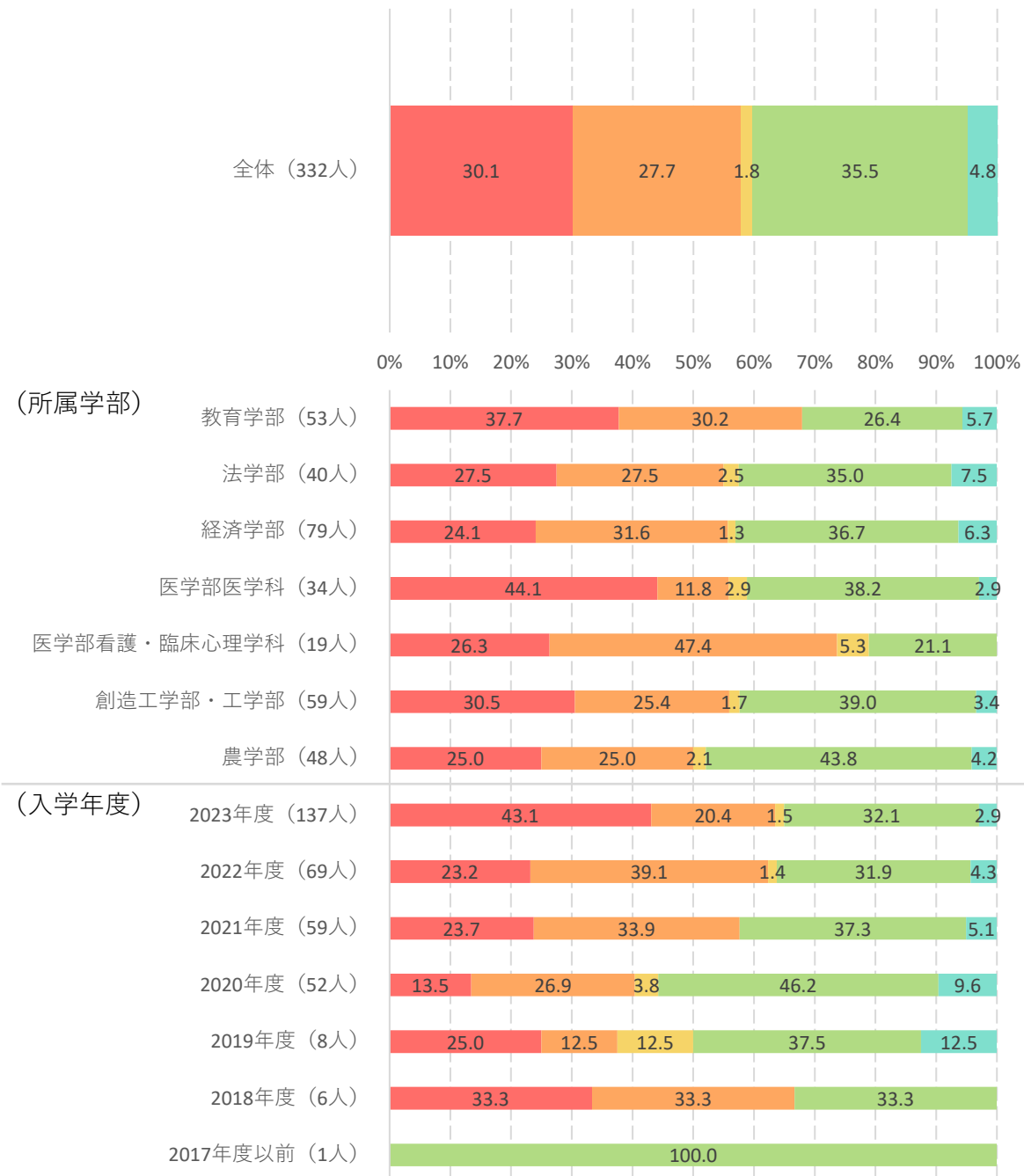


(3) 授業以外の取組

問22 大学の授業以外にあなたが特に時間を費やしているものは何ですか。

全体では、趣味、サークル活動、アルバイトの順となりました。前回調査と比べると、サークル活動と答えた学生の割合が増加しました。特に1年生でサークル活動と答えた学生の割合が増加しました。コロナ禍を経て、新入生の勧誘活動がスムーズに進んだことやサークル活動に対する制限がなくなったことの影響が大きいと考えられます。

■①サークル活動 ■②アルバイト ■③ボランティア（ボランティア活動を主とするサークル活動も含む） ■④趣味 ■⑤その他



問23 問22で「5. その他」を選択した方は、その内容を記述してください。

教育学部

- ・部活動
- ・楽器の練習

法学部

- ・公務員試験勉強
- ・勉強

経済学部

- ・公務員試験対策
- ・家事

- ・プログラミング
- ・就活に関する事

医学部医学科

- ・課題

医学部看護・臨床心理学科

回答無し

創造工・工学部

- ・部活
- ・HIIT (トレーニング)

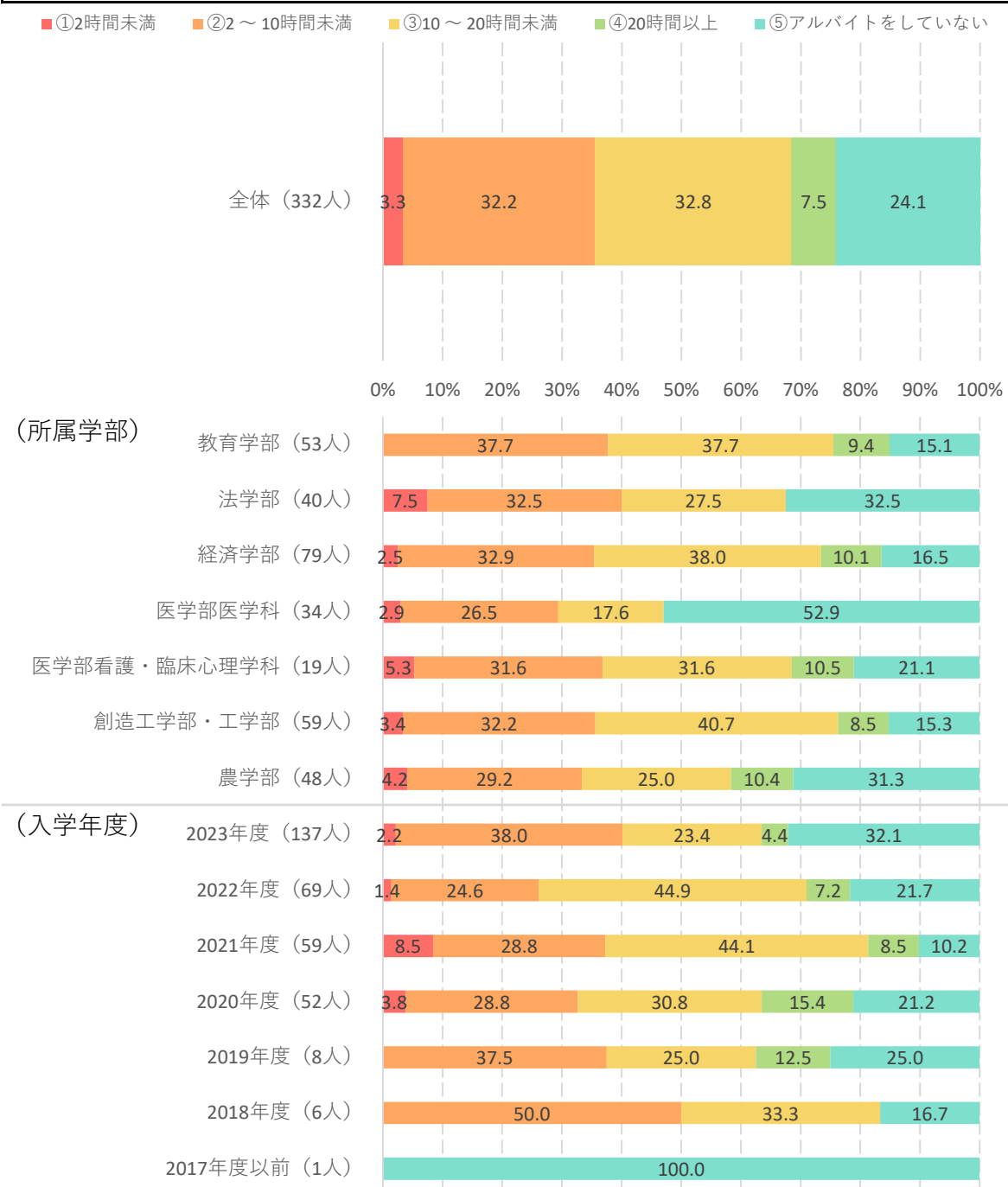
農学部

- ・ボディビルディング
- ・勉強

(4) アルバイトに費やす時間

問24 アルバイトに費やす時間（通勤時間を含めた1週間当たりの平均）はどれくらいですか。

全体では、4分の3の学生がアルバイトに従事しており、費やす時間は「10～20時間未満」「2～10時間未満」がいずれも3割強となりました。一方、医学部医学科の半分以上の回答者がアルバイトに従事しておらず、アルバイトに費やす時間などの実態については学部による相違が大きい様子です。また入学年度別に見ると、学年があがるにつれてアルバイトに従事する割合が増える傾向にあります。



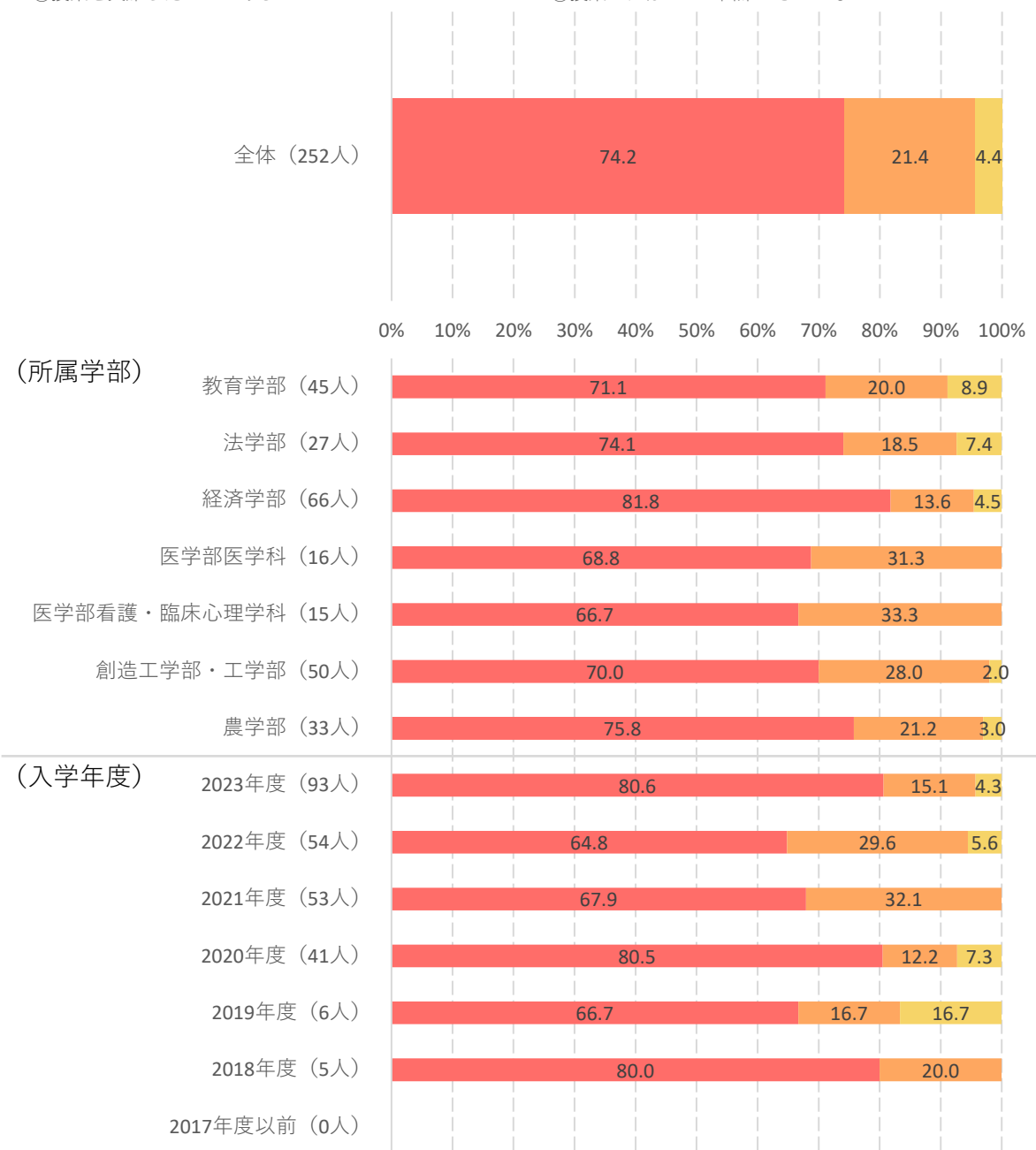


(5) アルバイトと学業の関係

問25 アルバイトと学業の関係はどうか。

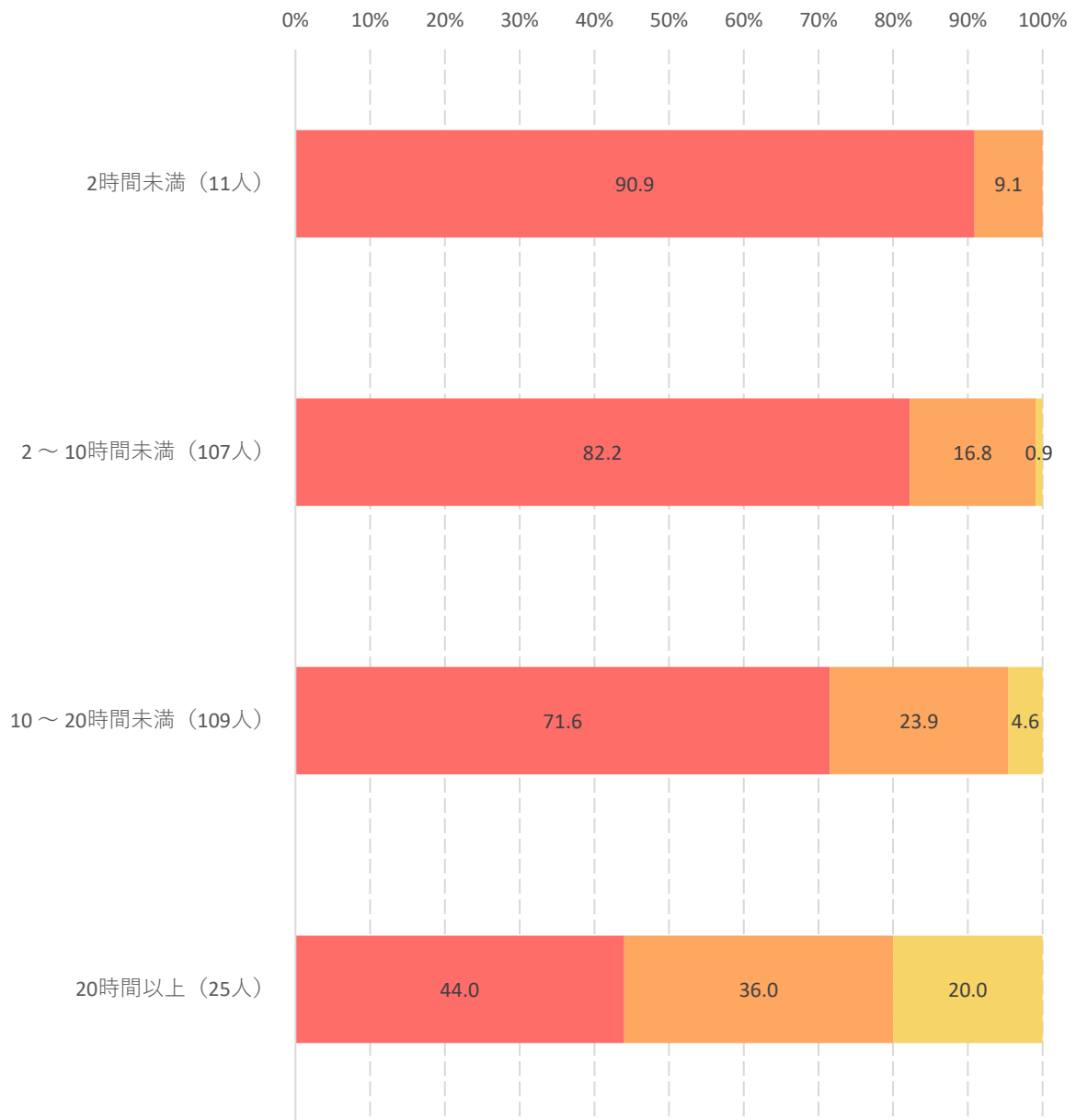
両立できていると答えた学生が全体では7割を超えています。所属学部別、入学年度別でもそれほど傾向は変わりません。「授業にはほとんど出席できていない」という回答がなかったことは好ましいことですが、アルバイトに費やす時間が増えるほど「勉強時間が少なくなった」「授業を欠席したことがある」と答えた学生の割合が増加しています。アルバイトには生活のため、また社会を学ぶという利点はあるものの、本業の勉強がおろそかにならぬよう、また健康を損ねたりすることのないよう注意が必要です。

- ①両立し特に影響はない
- ②授業には出席できているが勉強時間が少なくなっている
- ③授業を欠席したことがある
- ④授業にはほとんど出席できていない



(アルバイトと学業の関係×アルバイトに費やす時間)

- ①両立し特に影響はない
- ②授業には出席できているが勉強時間が少なくなっている
- ③授業を欠席したことがある
- ④授業にはほとんど出席できていない

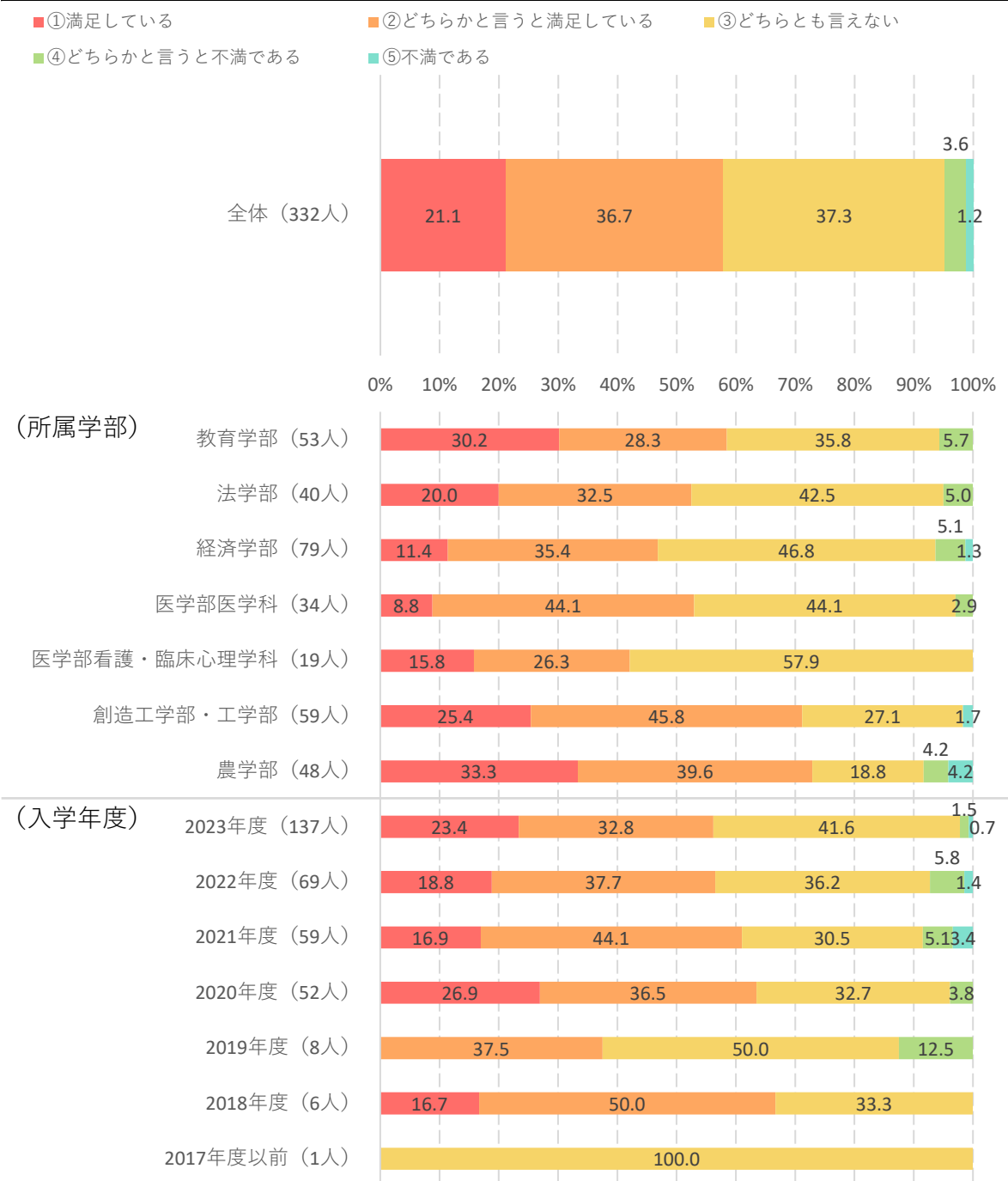




(6) 教員との交流

問26 あなたは本学の教員との交流に満足していますか。

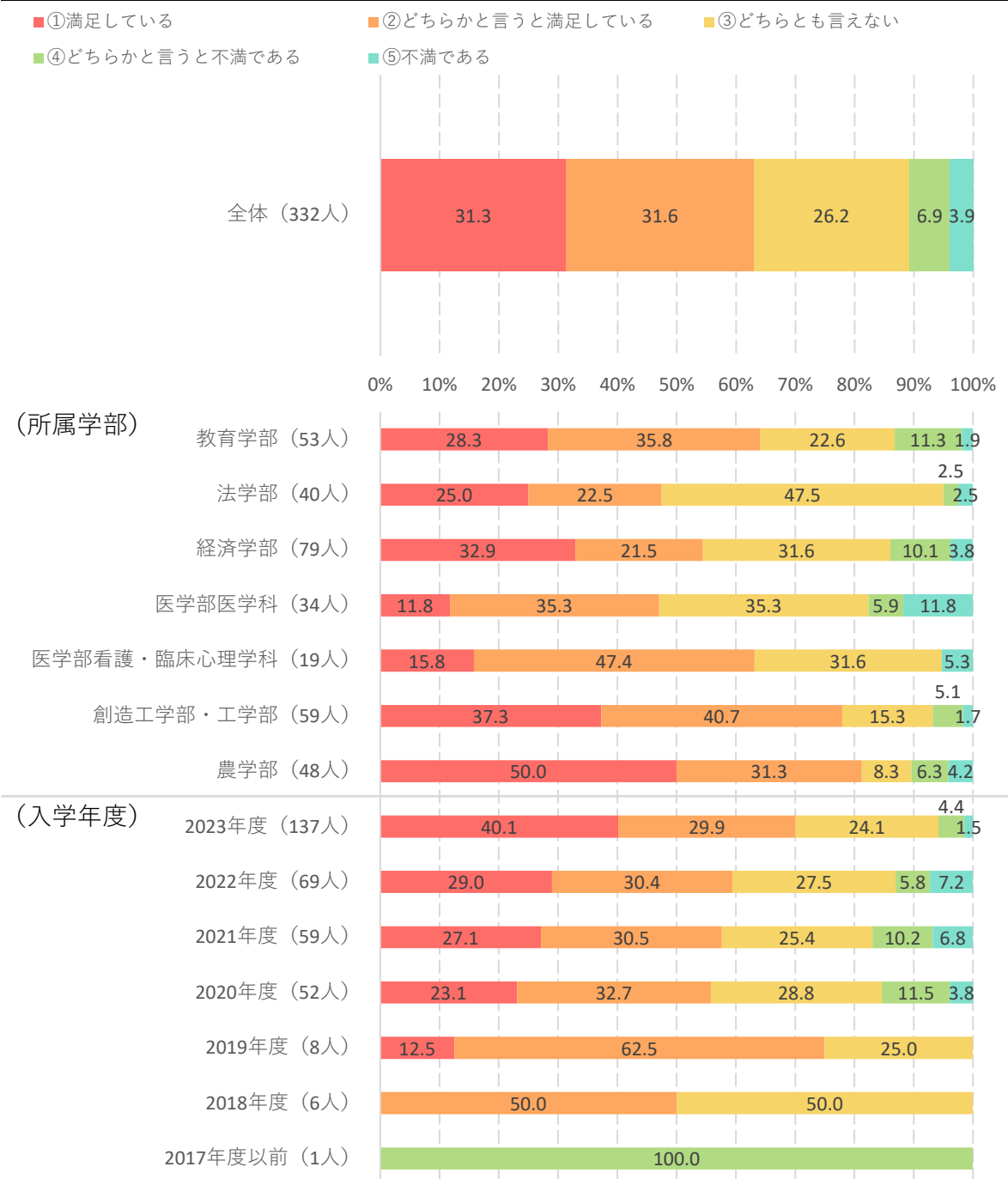
全体では「満足している」「どちらかと言うと満足している」をあわせて約6割という結果となりました。前回調査よりも満足している学生の割合が若干増え、不満足と答える学生の割合が減りました。教員との交流については、学部、学年、また、学生個々でも期待が異なると考えられますし、教員側の事情にも考慮が必要となるでしょうが、満足度があまり高くない学部においては改善策について検討の余地がありそうです。



(7) 学生窓口の対応

問27 あなたは学生窓口（各学部の学務係等）の対応に満足していますか。

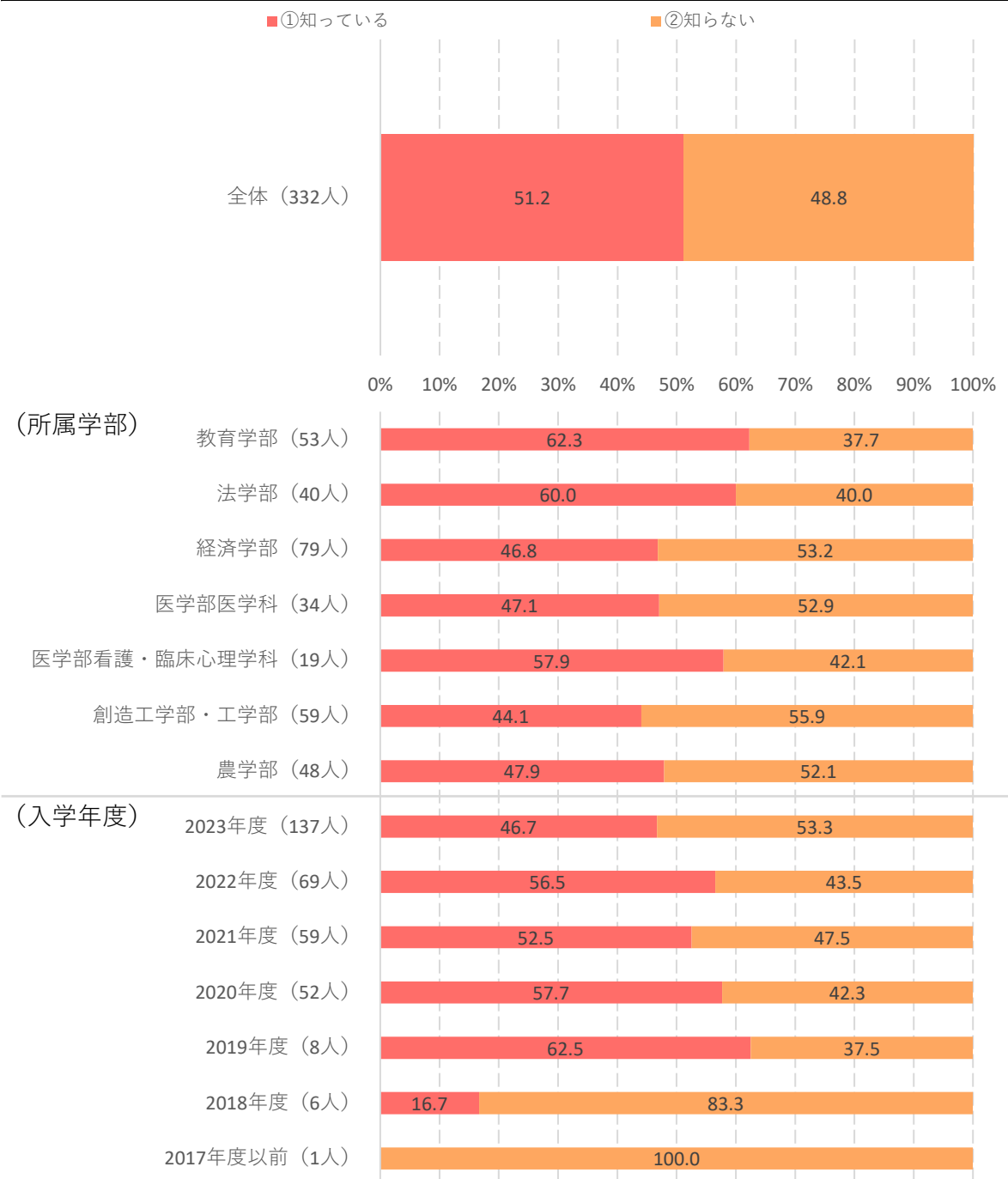
全体では6割強の学生が「満足している」「どちらかと言うと満足している」と答えており、前回調査と比較しても満足度に大きな変化はみられませんでした。入学年度別にみると、1年生の満足度が高く、学年が上がるほど不満足が増える傾向が見られます。不満足の高率な学部については検証が必要となるでしょう。



(8) バリアフリー支援室について

問28 あなたはバリアフリー支援室を知っていますか。

バリアフリー支援室の認知度は前回調査より大幅に改善したもののまだ5割程度にとどまっております、今後、さらに周知を図っていく必要があります。



(9) ダイバーシティ推進室について

問29 あなたはダイバーシティ推進室を知っていますか。

学部や入学年度による違いはあるものの、全体ではダイバーシティ推進室の認知度は5割弱にとどまっており、今後、さらに周知を図っていく必要があります。

